

令和7年（2025年）度 鹿児島市「食育」に関する市民意識調査

こちらの用紙に直接回答を記入し、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、ポストに投函してください。

※紙の調査票で回答する場合は、インターネットでの回答はしないでください。

【紙の調査票で回答する場合の注意事項・回答方法】

1. 回答は、当てはまる選択肢を選んで、回答欄に記載してください。
回答する数については、「1つ」「3つまで」などの説明文に従ってください。
2. 一部の方だけに回答をお願いしている設問がある場合、説明文や矢印に従って回答してください。
3. 「その他」を選んだ場合は、()の中に具体的な内容を記載してください。

Q1. あなたご自身のことや家族構成についておたずねします。

① あなたの性別をお聞きします。

回答

1. 男性
2. 女性
3. その他

② あなたご自身の年齢をお聞きします。

回答

- | | |
|------------|------------|
| 1. 18歳～19歳 | 5. 50歳～59歳 |
| 2. 20歳～29歳 | 6. 60歳～69歳 |
| 3. 30歳～39歳 | 7. 70歳～79歳 |
| 4. 40歳～49歳 | 8. 80歳以上 |

③ あなたも含めて、何人でお住まいですか。

回答

- | | |
|-------|---------|
| 1. 1人 | 5. 5人 |
| 2. 2人 | 6. 6人 |
| 3. 3人 | 7. 7人以上 |
| 4. 4人 | |

⑧へ

2人以上でお住まいの方にお聞きします。 → 1人でお住まいの方は⑧へ

④ 同居されている方をすべて選んでください。（選択肢の番号を○で囲んでください）

1. 配偶者（夫・妻）
2. 子ども
3. 子どもの配偶者
4. 孫
5. 父母（あなた・配偶者の）
6. 祖父母（あなた・配偶者の）
7. 兄弟姉妹（あなた・配偶者の）
8. その他（具体的に

)

次のページへつづく

⑤ 同居している方で、18歳未満の家族（子ども、孫など）はいますか。

1. いる（子ども、孫、その他（兄弟姉妹））
2. いない（18歳未満はいない）

回答

⑥-1 あなたは、朝食を2人以上で食べることがどのくらいありますか。

この中から1つ選んでください。

1. ほとんど毎日
2. 週に4～5日
3. 週に2～3日
4. 週に1日程度
5. ほとんどない

回答

⑥-2 あなたは、夕食を2人以上で食べることがどのくらいありますか。

この中から1つ選んでください。

1. ほとんど毎日
2. 週に4～5日
3. 週に2～3日
4. 週に1日程度
5. ほとんどない

回答

⑥-1、⑥-2のどちらか1つでも1または2と答えた方に、お聞きします。

⑦ あなたは、食事を2人以上で一緒に食べることは、1人での食事に比べて、どのような良い点があると思いますか。最もあてはまるものを3つまで選んでください。

1. 楽しく食べることができる
2. 家族とのコミュニケーションを図ることができる
3. 規則正しい時間に食べることができる
4. 栄養バランスの良い食事を食べることができる
5. 安全・安心な食事を食べることができる
6. 食事の作法を身に付けることができる
7. 食文化を伝えることができる
8. 食の知識や興味を増やすことができる
9. 調理や配膳、買物など、食事作りに参加することができる
10. ゆっくりよく噛んで食べることができる
11. 自然や食事を作ってくれた人などに対する感謝の気持ちや心を育むことができる
12. 食欲がでる（おいしく食べることができる）
13. その他（ 具体的 ）
14. わからない

回答

次のページへつづく

- ↳ ⑧ あなたは、家族や友人と食卓を囲み、食事を楽しむ機会を増やすなど、食を通したコミュニケーションの充実を意識していますか。

あてはまるものを1つ選んでください。

回答

1. 必ずしている
2. 概ねしている
3. 時々している
4. あまりしていない
5. 全くしていない

- ⑨ 地域や所属コミュニティ（職場等を含む）での食事会等の機会（※）があれば、あなたは参加したいと思いますか。この中から1つ選んでください。

※「地域や所属コミュニティ（職場等を含む）での食事会等の機会」とは、職場でのランチ会や、地域の栄養士や食生活改善推進員の協力の下で行われる料理教室や共食会（ふれあい会食・こども食堂等）を指します。

1. とてもそう思う
2. そう思う
3. あまりそう思わない
4. 全くそう思わない
5. わからない

回答

→ ⑨で1または2と答えた方に、お聞きします。

- ⑨-1 あなたは、過去1年間に、地域や所属コミュニティ（職場等を含む）での食事会等に参加しましたか。この中から1つ選んでください。

1. 参加した
2. 参加していない

回答

- ⑩ あなたは、ふだんの食事を自分で準備（※1）していますか。この中から1つ選んでください。

※1 「食事を準備する」とは、調理だけでなく、温めたり、お皿に盛り付けたりすることを含みます。弁当を買ってくるだけというのは含みません。
 ※2 「市販食品」とは、惣菜、冷凍食品、レトルト食品など、そのままもしくは温めるだけで良い物のことです。

1. ほとんどのものを食材から調理して、食事を準備している
2. 一部市販食品（※2）を取り入れて、食事を準備している
3. ほとんどのものに市販食品を利用して、食事を準備している
4. 自分で食事を準備していない

回答

次のページへつづく

Q2 「食育」に関する意識等についておたずねします。

「食育」とは、心身の健康の増進と豊かな人格形成のため（人間性を育むため）、食に関する知識や食を選択する力を身に付け、生涯を通して健全な食生活を実践することができる人間を育てることで、その中には、規則正しい食生活や栄養バランスのとれた食事などを実践したり、食を通してのコミュニケーションやマナー（作法）、あいさつなどの食に関する基礎を身に付けたり、自然の恵みへの感謝や、伝統的な食文化などへの理解を深めたりすることが含まれます。

⑪ あなたは、「食育」という言葉や、その意味を知っていますか。

この中から1つ選んでください。

回答

1. 言葉も意味も知っている
2. 言葉は知っているが、意味は知らない
3. 言葉も意味も知らない

⑫ あなたは、食生活に気を配ったり、食に関する知識を学ぶなど、「食育」に関心がありますか。この中から1つ選んでください。

回答

1. 関心がある
2. どちらかといえば関心がある
3. どちらかといえば関心がない
4. 関心がない
5. わからない

→ ⑫で3または4を選んだ方に、お聞きします。

⑫-1 あなたが、「食育」に関心がない理由は何ですか。この中から3つまで選んでください。

1. 自分や家族の食事や食生活に関心がないから
2. 食事や食生活への関心はあるが、他のこと（仕事、趣味など）で忙しいから
3. 食事や食生活への関心はあるが、食費を安くすることの方が重要だから
4. 食品の安全性に関心がないから
5. 食事や食生活を特に意識しなくても健康だから
6. 食べ残しや食品の大量廃棄など、日頃から気にしたことがないから
7. 産地や製造過程など気にしたことがないから
8. その他（具体的に
9. 「食育」自体についてよくわからないから

回答

)

⑬ あなたは、ふだんの食生活で、「食育」を実践していると思いますか。

この中から1つ選んでください。

回答

1. とてもそう思う
2. そう思う
3. あまりそう思わない
4. 全くそう思わない
5. わからない

次のページへつづく

⑭ 今後1年間、あなたはどのようなことを食育として実践したいと思いますか。

この中から3つまで選んでください。

1. 家族や友人と食卓を囲む機会を増やしたい
2. 食事の正しい作法を習得したい
3. 地域性や季節感のある食事をとりたい
4. 地場産物を購入したい
5. 食べ残しや食品の廃棄を削減したい
6. 生産から消費までのプロセスを理解したい
7. 食品の安全性について理解したい
8. 規則正しい食生活を実践したい
9. 栄養バランスのとれた食生活を実践したい
10. 健康に留意した食生活を実践したい
11. 自分で調理する機会を増やしたい
12. 家族と調理する機会を増やしたい
13. 調理方法・保存方法を習得したい
14. おいしさや楽しさなど食の豊かさを大切にしたい
15. 食文化を伝承していきたい
16. その他（具体的に
17. 実践したいと思わない

回答

Q3 現在の食生活・生活習慣についておたずねします。

⑮ あなたは、栄養バランス等に気をつけた食生活を心掛けていますか。

この中から1つ選んでください。

1. 十分に心掛けている
2. 心掛けている
3. あまり心掛けていない
4. 全く心掛けていない
5. わからない

回答

⑯ あなたが、1日に2回以上「主食、主菜、副菜（※）」のそろった食事を食べることは、週に何日ありますか。この中から1つ選んでください。

※「主食」：米、パン、麺類などの穀物で、主として糖質エネルギーの供給源となるもの
 「主菜」：魚や肉、卵、大豆製品などを使った副食の中心となる料理で、主としてたんぱく質や脂肪の供給源となるもの
 「副菜」：野菜などを使った料理で、主食と主菜に不足するビタミン、ミネラル、食物繊維等を補うもの

1. ほぼ毎日
2. 週に4～5日
3. 週に2～3日
4. ほとんどない

回答

次のページへつづく

↳ ⑩で2、3、4を選んだ方に、お聞きします。

⑩-1 主食・主菜・副菜を3つそろえて食べる回数を増やすためには、
どのようなことが必要だと思いますか。

この中から3つまで選んでください。

1. 手間がかからないこと
2. 時間があること
3. 自分で用意することができること（調理することも含む）
4. 食欲があること
5. 3つそろえて食べるメリットを知っていること
6. 家に用意されていること
7. 外食やコンビニ等で手軽にとることができる環境にあること
8. 食費に余裕があること
9. その他（具体的に
10. わからない

回答

)

⑪ あなたは、生活習慣病の予防や改善のために、ふだんから適正体重の維持や減塩などに気をつけた食生活を実践していますか。

この中から1つ選んでください。

1. いつも気をつけて実践している
2. 気をつけて実践している
3. あまり気をつけて実践していない
4. 全く気をつけて実践していない
5. わからない

回答

⑫ あなたは、ふだんゆっくりよく噛んで食べていますか。

この中から1つ選んでください。

1. ゆっくりよく噛んで食べている
2. どちらかといえばゆっくりよく噛んで食べている
3. どちらかといえばゆっくりよく噛んで食べていない
4. ゆっくりよく噛んで食べていない

回答

⑬ あなたは、ふだん朝食を食べますか。この中から1つ選んでください。

1. ほとんど毎日食べる

2. 週4～5日食べる

3. 週2～3日食べる

4. ほとんど食べない

回答

次のページへつづく

⑱で2、3、4を選んだ方に、お聞きします。

⑱-1 あなたが朝食を食べるためには、どのような事が必要だと思いますか。

この中からあてはまるものを3つまで選んでください。

回答

1. 自分で朝食を用意する手間がかからないこと
2. 自分で朝食を用意する時間があること
3. 朝早く起きれること
4. 夕食や夜食を食べ過ぎていないこと
5. 朝、食欲があること
6. ダイエットの必要がないこと
7. 朝食を食べる習慣があること
8. 朝食を食べるメリットを知っていること
9. 夜遅くまで残業するなど労働時間や環境に無理がないこと
10. 家に朝食が用意されていること
11. 外食やコンビニ等で手軽に朝食をとることができる環境があること
12. その他（具体的に
13. わからない

⑳ あなたは、郷土料理や伝統的な料理（※1）など、地域や家庭で受け継がれてきた料理や味、箸づかいなどの食べ方・作法（※2）を受け継ぐことは大切だと思いますか。

この中から1つ選んでください。

※1 「郷土料理や伝統料理」は、その地域に特有の料理や、年越しそばなど古くから受け継がれ伝えられている料理ですが、いわゆる「おふくろの味」など、その家庭で受け継がれてきた家庭料理も含まれます。

※2 「食べ方・作法」は、「お椀を手に持つ」、「迷い箸をしない」、「音をたてない」など、日常の食事の際のマナーや、食事の際の挨拶である「いただきます」や「ごちそうさまでした」など、料理を作ってくれた人や自然の恵みへの感謝などの気持ちの表現等も含まれます。

1. とてもそう思う
2. そう思う
3. どちらともいえない
4. あまりそう思わない
5. 全くそう思わない

回答

㉑ あなたは、郷土料理や伝統的な料理など、地域や家庭で受け継がれてきた料理や味、箸づかいなどの食べ方・作法を受け継いでいますか。この中から1つ選んでください。

※学校や地域の人、保育所や学校等で教えてもらったことも含みます。

回答

1. 受け継いでいる（どちらかという受け継いでいる）
2. 受け継いでいない（どちらかという受け継いでいない）
3. わからない

次のページへつづく

⑳で1を選んだ方に、お聞きします。

㉑-1 あなたは、郷土料理や伝統的な料理など、地域や家庭で受け継いできた料理や味、箸づかいなどの食べ方・作法を地域や次の世代（子どもや孫を含む）に対し伝えていきますか。この中から1つ選んでください。

1. 伝えている
2. 伝えていない
3. わからない

回答

㉒ あなたは、郷土料理や伝統的な料理、地域や家庭の料理や味、箸づかいなどの食べ方・作法を受け継いでいくためには、どのようなことが必要だと思いますか。この中から3つまで選んでください。

1. 親等から家庭で教わること
2. 子どもの頃に学校で教わること
3. 地域コミュニティで教わること
4. 食に関するイベント（料理教室を含む）等で教わること
5. 出版物やテレビ、ウェブサイト等のメディアで教わること
6. ふだん食べているもののうち、どれが郷土料理や伝統料理かを知る機会を増やすこと
7. その他（具体的に _____）
8. わからない
9. 受け継ぐ必要はない

回答

㉓ あなたは、鹿児島の郷土料理（※）を何種類知っていますか。この中から1つ選んでください。

※【鹿児島の郷土料理】の例

酒ずし、さつますもじ（ちらし寿司）、鶏飯、つけあげ（さつまあげ）、きびなごのさしみ、かつおのたたき、がね、さつま汁、呉汁、かいのこ汁、豚骨、あくまき、からいもんねったば、かるかん、かからん団子、ふくれ菓子 など

1. 7種類以上
2. 5～6種類
3. 3～4種類
4. 1～2種類
5. 知らない

回答

㉔ あなたは、鹿児島の郷土料理を何種類食べたことがありますか。

この中から1つ選んでください。

1. 7種類以上
2. 5～6種類
3. 3～4種類
4. 1～2種類
5. 食べたことはない

回答

次のページへつづく

- ②⑤ ご自宅で行事食を伴う伝統的な行事（※）を年間にどの程度行っていますか。
この中から1つ選んでください。

※伝統的な行事と行事食の一般的な例示として次のようなものがあります。

- ・正月（1月：おせち、お雑煮、七草粥等） ・節分（2月：まめ等）
- ・桃の節句（3月：いこ餅、五目ずし等）、春分の日（3月：ぼた餅等）
- ・端午の節句（5月：あくまき、かからん団子等）
- ・七夕（7月：ソーメン等）、土用（7月：うなぎ等）
- ・お盆（8月：煮しめ、かいのこ汁、といもがらのなます、落花生豆腐、団子等）
- ・十五夜（9月：月見団子等）、秋分の日（9月：おはぎ等） ・七五三（11月：千歳飴等）
- ・冬至（12月：かぼちゃ料理等）、大晦日（12月：そば等）

1. 7回以上
2. 5～6回
3. 3～4回
4. 1～2回
5. 全く行わない

回答

Q4 環境への配慮、非常時の食料の準備についておたずねします。

- ②⑥ あなたは、日頃から環境に配慮した農林水産物・食品（※）を選んでいますか。
この中から1つ選んでください。

※「環境に配慮した農林水産物・食品」とは、農薬や化学肥料に頼らず生産された有機農産物や、過剰包装ではなくごみが少ない食品、地元産の農産物など、環境への負荷をなるべく低減した農林水産物・食品のことです。

1. いつも選んでいる
2. ときどき選んでいる
3. あまり選んでいない
4. まったく選んでいない（気にしていない）

回答

②⑥で1または2を選んだ方に、お聞きします。

- ②⑥-1 あなたは、どのような環境に配慮した農林水産物・食品を選んでいますか。
この中から3つ選んでください。

1. 環境に配慮していることに関する表示（有機 JAS マーク、水産エコラベル等）のあるもの
2. 1のような具体的な表示はないが、生き物とその生息環境の保全（土壌や水質保全含む）や化石燃料の使用を減らす等、温暖化防止に配慮して生産されたことが分かるもの
3. 近隣の地域で生産・加工されたもの
4. 国産のもの
5. 小分け商品、少量パック商品、バラ売り等食べきれる量のもの
6. 消費期限が近いなど、廃棄等される可能性があるもの
7. 過剰包装でないもの
8. その他（具体的に
9. わからない

回答

次のページへつづく

⑳ あなたの世帯では、非常食の食料は、世帯人数分として何日分を想定して用意していますか。
この中から1つ選んでください。

1. 1日分未満
2. 1～2日分程度
3. 3日分程度
4. 4日以上
5. まったく用意していない

回答

Q5 地産地消、農林漁業体験についておたずねします。

㉑ あなたは、「地産地消」（その地域でとれたものをその地域で消費するという意味）についてどの程度知っていますか。この中から1つ選んでください。

1. 言葉も意味も知っている
2. 言葉は知っているが、意味は知らない
3. 言葉も意味も知らない

回答

㉒ あなたは、農林水産物を購入する際、地場産物（鹿児島県内産・市内産）を優先して購入していますか。この中から1つ選んでください。

1. できるだけ購入している
2. たまに購入している
3. 県内・市内産にこだわって購入していない

回答

㉓ あなたは、これまでに「農林漁業体験」に参加したことがありますか。
この中から1つ選んでください。

1. 種まきから収穫までなど、全体を通した体験をしたことがある
(家庭菜園等での野菜栽培、学校等でのミニトマト等の鉢植栽培、しいたけのコマ打ち体験及び収穫、牛の飼育、漁業体験などを含む)
2. 収穫体験など部分的にしたことがある
(芋掘り体験、観光農園でのミカン狩り等摘み取り、乳しぼり、いけすでの魚の餌やり体験、たけのこ堀体験などを含む)

3. したことがない

回答

㉓で1または2を選んだ方に、お聞きします。

㉓-1 農林漁業体験に参加してみて何か変化したことがありますか。
この中から1つ選んでください。

1. 自然の恩恵や生産者への感謝を感じられるようになった
2. 鹿児島県・市産の食材を積極的に選ぶようになった
3. 食べられなかった野菜などが食べられるようになった
4. 地元の生産者等との交流が増えた
5. その他（具体的に)
6. 変化はなかった

回答

次のページへつづく

③⑩で3を選んだ方に、お聞きします。

③⑩-2 農林漁業体験にどのような工夫があれば参加したいと思いますか。

この中から1つ選んでください。

回答

1. 作物の成長に合わせて種まき、収穫など複数の作業が体験できること
2. 収穫物の調理体験ができること
3. 地域の伝統行事などのイベントに合わせて参加できること
4. 地元の生産者等との交流があること
5. 親子や友人など、いろいろな参加の仕方ができること
6. オンラインで、体験前に試したり、体験後も関係が続けられること
7. その他（具体的に _____)
8. 参加したいと思わない

Q6 食品の選択に関することをおたずねします。

③⑪ あなたは、安全な食生活を送るために、どのような食品を選択するとよいかや、どのような調理が必要か等、食品の安全性に関する知識があると思いますか。

この中から1つ選んでください。

回答

1. 十分にあると思う
2. ある程度あると思う
3. あまりないと思う
4. 全くないと思う

③⑫ あなたは、安全な食生活を送るために、どのような事を意識し、判断していますか。特に意識している項目を下記の中から3つまで選んでください。

回答

1. 食品を買うときや・食べるときには「消費期限」、「アレルギー表示」など容器包装に記載されている表示を確認している
2. 「賞味期限」を過ぎた食品であっても、必ずしもすぐに食べられなくなるわけではないため、においや見た目等食品の状態に応じて判断している
3. 食品に表示されている「保存方法」や「使用方法」を守っている
4. 生肉や生魚を扱った包丁、まな板、トング、箸などの器具は、専用のものを使うか、他の調理に使用する場合には熱湯をかける（またはよく洗う）
5. 料理は、長時間、室温で放置しないようにしている
6. 生の状態（生食用として販売されているものは除く）や加熱が不十分な状態で肉を食べないようにしている
7. いわゆる「健康食品」は、医薬品とは異なるため、錠剤やカプセル状の製品を複数利用したり、医薬品のような効果を期待して利用することで、予期しない影響が生じる可能性があることに注意している
8. その他（具体的に _____)
9. 特に意識していない

次のページへつづく

- ③③ あなたの世帯では、過去1年の間に、家族が必要とする食料（菓子などの嗜好品は除く）を経済的な理由で購入できないことがありましたか。この中から1つ選んでください。

1. あった
2. なかった

回答

→ ③③で1を選んだ方に、お聞きします。

- ③③-1 あなたの世帯では、過去1年の間に、フードパントリー等による食品の無料配布を利用したことがありますか。この中から1つ選んでください。

回答

1. 利用したことがある
2. 利用したことがない

- ③③-2 あなたの世帯では、過去1年の間に、こども食堂など無料又は低価格で食事をとることが出来る場所を利用したことがありますか。この中から1つ選んでください。

回答

1. 利用したことがある
2. 利用したことがない

- ③④ あなたは、「食品ロス（※）」という問題を知っていますか。この中から1つ選んでください。

※「食品ロス」とは、まだ食べられるのに廃棄される食品のことです。

日本では、まだ食べられるのに廃棄される食品、いわゆる「食品ロス」は472万トン（参照：農林水産省及び環境省「令和4年度統計」）です。

1. よく知っている
2. ある程度知っている
3. あまり知らない
4. ほとんど・全く知らない

回答

- ③⑤ あなたは、「食品ロス」を軽減するためにどのようなことに取り組んでいますか。当てはまるものをすべて選んでください。（選択肢の番号を○で囲んでください）

1. 小分け商品、少量パック商品、バラ売り等、食べ切れる量を購入する
2. 冷凍保存を活用する
3. 料理を作りすぎない
4. 飲食店等で注文し過ぎない
5. 日頃から冷蔵庫等の食材の種類・量・期限表示を確認する
6. 残さず食べる
7. 「賞味期限」を過ぎてもすぐに捨てるのではなく、自分で食べられるか判断する
8. その他（具体的に

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

調査協力お礼（抽選で鹿児島市オリジナルグッズプレゼント）

アンケートにご回答いただいた方の中から、抽選で170名様に鹿児島市オリジナルグッズをプレゼントいたします。ご希望の方は封筒に記載されている「6ケタの番号」をご記入ください。

※この番号は、グッズの発送にのみ使用し、アンケートの回答内容と個人情報と結びつけることはありません。安心してご記載ください。

封筒に記載されている番号

| | | | | | |
|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|